重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ	現地の通称: 洋犂、吉田式ブラオ、馬曳プラウ

資料種別: ◉製品-実物 ○製品-レプリカ ○製品-模型 ○製品図面 ○写真等 ○図書掲載 ○その他

資料種類:
- ☐ 人力用具 ☐ 手押式 ☒ 耕耘用 ☐ 貯蔵用
- ☒ 畜力用機 ☐ 乗用式 ☐ 管理用 ☐ 施設類
- ☐ 原動機具 ☒ 牽引式 ☐ 収穫用 ☐ 機素
- ☐ トラクタ具 ☐ 調製用 ☐ その他

管理プレートNo. 001 **種牛215**

台帳No. P-1215

製作会社－型式: 吉田式 4

製造市・国名 府県？

製造年_購入年,標本収集年:

使用目的・使用方法等: 耕起、兼用型

利用経過_収集記録_意義等: 有名な吉田式だろう。吉田農機：住所まちまち：埼玉県北足立郡大谷村or東京市下谷区御徒町１丁目、形状をよく調査のこと。
府県の水田向きをねらったのか？

仕様書_解説等: 形態：兼用型、炭素鋼＋木ビーム
刃幅ｘ連：170mm、7’×１

右に全体図

写真出典

外観特色関連図等

資料の所在: 種牛舎

場所詳細 ２階東室から西室に連続、南側部

資料管理経過: 常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵

作業メモ・記入者

台帳管理番号